

電動コーヒーミル

みるっこ
メンテナンスブック

Coffee Grinder Mirukko
Maintenance Book

Coffee SAKURA

みるっこについて

みるっこは、フジローヤルの電動コーヒーミル。日本製のロングセラー商品で約20年前から販売されています。

名前は、ちょっとおふざけな名前ですが、日本だけでなく海外にも人気のコーヒーミルです。

鉄製の丈夫な筐体、力強いモーター、そして十分な大きさの刃を備えています。最近ではコストを抑えるためプラスチック製であったり、最小限のモーターを使用しているものが多く見受けられます。コストは安く抑えられますが、中には数年で壊れてしまうものもあります。

それは、コーヒーミルに限ったことではありません。様々な電化製品はコストを抑えるために、高級感がなくなり壊れやすくなっているように思います。

喫茶店など業務用としても使われており、上手に使用すれば一生お使いいただけます。

そんな素晴らしいコーヒーミルを使っている方は、いつも挽きたての美味しいコーヒーが家庭にあり、素敵なコーヒーライフを送られていることと思います。

当店では今までに300台以上販売させていただきましたが、クレームや修理のご依頼は一度もございません。皆さま大変満足して下さっております。

ただ、なかにはミルの掃除の仕方が分からない、急にモーターが止まってしまったというお声をいただいたこともあります。

いつか、そんな不安にお答えしたいという気持ちがあり、このようなメンテナンスブックを作成しようと思っておりました。

いつまでも、みるっこで挽きたての美味しいコーヒーを淹れ、素敵なコーヒーライフを送っていただきたいと思っております。

ぜひ、このメンテナンスブックをご活用下さい。

2013年8月5日

Coffee SAKURA 大西文明



コーヒーの挽き具合の調整

みるっこを買っていただくと当店では、挽き具合調整用のくず豆（コーヒーの選別をして取り除いて廃棄するもの）をお客様にお渡ししています。

また、お勧めの挽き具合のコーヒーの粉をサンプルでお渡ししています。

ペーパードリップ、ネルドリップ、フレンチプレス、エアロプレス、サイフォンなど、コーヒーにはいろいろな入れ方がありますが、当店では、まずみるっこのダイヤルを「6」に合わせてコーヒーを入れていただくことをお勧めしています。

そのコーヒーを飲んでみて、薄くて軽い味わいのコーヒーだと感じたら、ダイヤルを「5」に。濃くて渋かったり、苦くなってしまったり、または目詰まりしてしまったり、ダイヤルを「7」にしていただければ良いと思います。

次回コーヒーを入れたとき、やはり同じようにコーヒーの味を確認しながら、ダイヤルを調整していったら好みの味わいを見つけてください。



みるっこのダイヤル「1」



みるっこのダイヤル「6」



みるっこのダイヤル「10」



今回の撮影に使用したコーヒーは、グアテマラ産アラビカ種ブルボン 中煎り

みるっこには、粉受けが付いていますが、多くのお客様はご自分で粉受けを工夫して使っています。



刃の清掃の仕方

みるっこは簡単に刃の掃除をすることができます。

しかし、初めて掃除をするときに戸惑われる方がいらっしゃいますので、画像つきで解説いたします。

まずは、スイッチが切れているのを確認し電源コードを抜きます。

最初に、前面のネジを外します。

ネジの中心にマイナスドライバーで回すことのできる溝がありますが、ここは触りません。

ネジをはずすには、少し力がある場合があります手では回せない時があります。

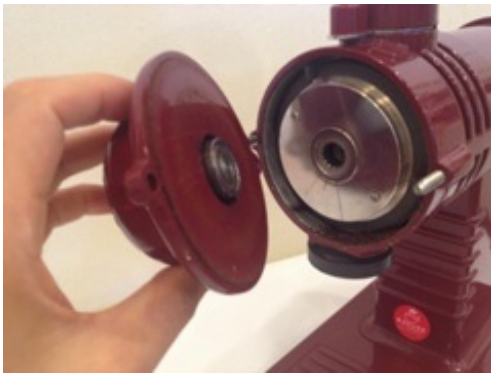
そんなときは、ペンチなどで左（時計と反対回り）に少し回してあげると、あとは手で簡単にネジを外すことができます。



左右二カ所外します。

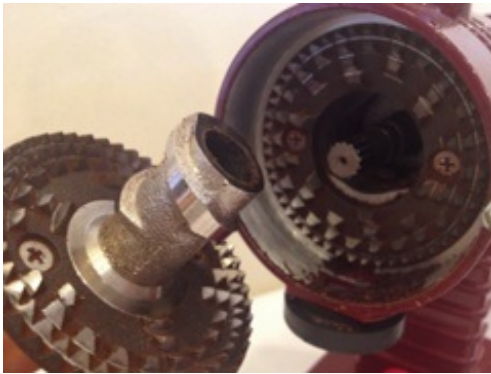


そうすると、前面のカバーが外れます。



外すときに、内部に残ったコーヒーの粉がこぼれますのでご注意ください。

すると、銀色に光る刃が見えますので、その刃をゆっくりと引き抜きます。



ちょっと重いので気を付けて外してください。

外した刃をブラシで掃除します。





100円均一などで売っているフェスブラシで大丈夫です。

頑固な汚れは、歯ブラシでこすります。



本体についている刃は外す必要はありません。



そして、軸の周りにはバネがありますので、外れないように掃除します。

また、軸には植物性のオイルがついていますので、服などが汚れないように気を付けてください。

こびりついて、取れないコーヒーカスは無理に取り除く必要はありません。

そして、ついでに刃に傷などがついていないか確認してみると良いと思います。

一通り掃除が終わったら、刃をもとに戻します。

軸の溝に合わせ、ゆっくりとはめます。

一番奥まで入れると、バネで刃が押し戻されますので、押し戻されたところで手を離します。



一番奥まで押し込んだところ



奥にあるバネで刃が押し戻された位置

そのまま、蓋をはめます。蓋の上部には溝がありますので、溝を上にして取り付けます。



最後に左右のネジを取り付けて終了です。

少しだけペンチで締めあげると良いと思います。

電源コードをコンセントにさし、スイッチをいれて動作確認をしてください。

急に動かなくなったときは

みるっこは刃に物理的な負荷がかかった場合や、高温になった場合にブレーカーが働き、自動的にモーターが停止するようになっています。

急に止まった場合は、刃に石などの異物が入ってしまった可能性がありますので、スイッチを切り電源コンセントを抜いて、刃の点検を行ってください。

その後、電源を入れ、みるっこ裏面にある小さなスイッチ（オートカットボタン）を押せば復旧します。



今までの経験上、これで問題は解決しますが、それでもモーターが動かない場合は、次のことを順番にご確認いただきたいと思います。

- 1 10分ほどしてミルを冷ましてから、もう一度オートカットボタンを押す。
- 2 ダイヤルの目盛を「10」に合わせて、モーターが動くか確認して下さい。
- 3 電源コンセントに電気が流れているかどうか。別のコンセントを使ってみるなどお試しください。
- 4 電源コードに傷などがいないか確認し、なければ電源とスイッチを入れ、コードをいろいろな方向に動かして中で断線していないかご確認ください。

それでも、モーターが動かない場合は、販売店やメーカーにご連絡下さい。

挽き具合がずれてきた場合

みるっこを、永年使用していると、挽き具合がずれてくる場合があります。

その場合は、ダイヤルで調整していただければ良いのですが、ダイヤルの数字の位置を変えずに挽き具合を調節することができます。

その方法をご紹介します。

- 1 ダイヤルを「10」に合わせます。
- 2 ダイヤル中心にある大きなネジをコインで回して少し緩めます。



- 3 ダイヤルを「1」に合わせます。



- 4 中心のネジを外し、ダイヤルも外します。





5 電源を入れてモーターを回し、スムーズな音が出るのを確認します。

6 中にある金属のダイヤルを右（時計回り）に一目盛ずつカチカチと回すと、数回以内にキーンという刃がこすれる金属音がするので、その音が出た位置から一目盛左に戻します。このとき、金属音が確認できなかった場合は、※を参照してください。



7 ダイヤルの「1」を真上に合わせてネジを締め元どおりに取り付けます。



8 ダイヤルを元の位置に戻して、いつもどおりお使いください。



※スイッチを切り、電源を抜いてから中にある金属のダイヤルを右（時計回り）に回していき

ます。しばらくすると回らなくなりますので、その位置から左に5目盛り戻します。そうしたら、コンセントをさし5の作業からやり直します。

業務用で頻繁に使用されている方は、何年かすると刃が摩耗してきます。すると綺麗に挽くことができません。その場合は刃を交換することができます。標準のグラインダーはご自分で交換することができますが、カット臼の場合は取替方法が複雑なのでメーカーにて交換して下さい。（有償）

標準のグラインダーの替え刃は6,000円程度です。（2013年7月現在）

粒度調整ダイヤルが回らなくなったら

挽き具合を調整するダイヤルがスムーズに回らなくなったら、ダイヤル内部にコーヒーの細かな粉（微粉）が詰まっている可能性があります。

そんなときは、ダイヤルを外し、中にある金属のダイヤルの根元にゴミが詰まっていないかを確認します。

ここに、微粉やゴミが溜まると、ダイヤルがスムーズに動かなくなります。特に、細挽きにするときには力を入れないと回りにくくなります。

もし、この部分にゴミがあればブラシなどで掃除してください。

それでも、ダイヤルが回りにくい場合は、他の原因が考えられますので、メーカーにご相談下さい。

※ダイヤルの取り外し方や取り付け方法は「挽き具合がずれてきた場合」を参照してください。



刃の交換について

標準のみるっこは粗挽きから細挽きまで挽き具合を調整できますが、エスプレッソに使えるほど細かく挽くことはできません。

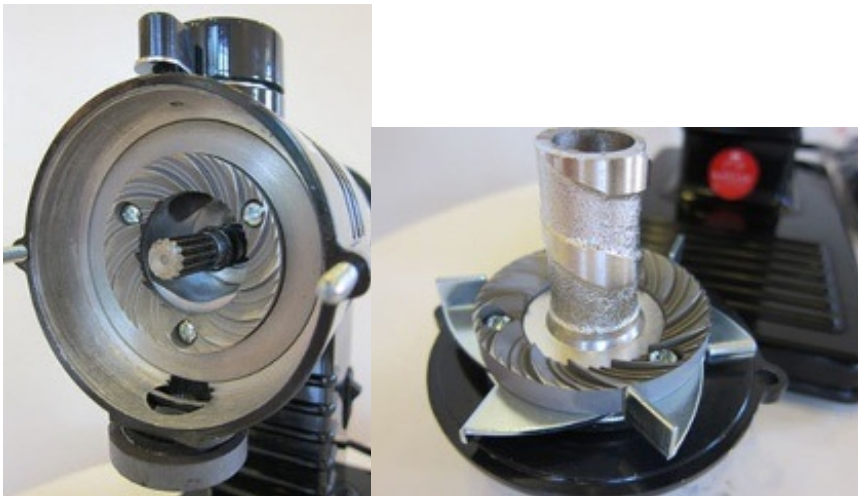
エスプレッソ用に挽く場合はカット臼タイプのみるっこが必要です。

刃の形状が違うだけですが、残念ながら自分で交換して使うことはできません。交換する場合はメーカーに送って交換してもらいます。

グラインダー（標準）



カット臼



標準の刃の交換はご自分ですることができます。止めてあるネジはかなり固く締めてあるので、ネジ山が潰れてしまわないように十分ご注意ください。（普通の女性の力では無理だと思います。）

また、交換する場合は、取り付け部分にゴミが入ったり、ずれて取り付けることのないよう慎重に行ってください。

カット臼の場合は取替方法が複雑なのでメーカーにて交換して下さい。

電動コーヒーミル みるっこメンテナンスブック

発行：2013年8月5日

改訂：2013年8月24日

著者：Coffee SAKURA 大西文明

本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。

本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。

また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。